NIE実践報告

1．タイトル：杉原千畝の生き方について

2．学校名

**山梨県大月市立大月第一中学校**

3．実践者名（代表者名）

花田幸恵

4．学年

**第3学年**

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

**道徳　21人**

6．単元（本時の学習課題）名

「崇高な精神」

7．目標(狙い)

強い意志をもって生きていくことが人生の喜びにつながっていくことを考える機会とし、自分の意志をもって生きていく強い心を養っていきたい。

8．評価の視点

自分の意志に従って生きていくことがどんなことか、考えることができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「崇高な精神」2時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

**①「六千人の命のビザ」（「心つないで」教育出版）の資料から、杉原千畝について知り、自分だったらどのように行動するか考える。（1時間）**
**②日本に帰国した千畝の人生について考え、千畝について書かれた新聞記事からその後の千畝について知る。（1時間）**

**（留意点）**
**・杉原千畝が外交官時代に活躍した時代を、当時のリトアニアの様子を伝える新聞記事をパワーポイントで提示することによって千畝のことを知らせる。**
**・考えを模造紙に書いて黒板に掲示することにより、自分以外の考えを知る。**

11．児童・生徒の反応、感想・意見

**新聞を資料として使用することにより、生徒達にとって題材がより身近なものとなり、現実に活躍した人であるということが実感として伝わったようであった。**

12．成果と課題

**新聞は授業に広がりをもたらしてくれる教材であり、生徒達がいきいきと活動している様子がわかった。新聞には新聞社の考えが多分に含まれているので、新聞によってどう取り上げられているのか比べることにより、考えを深めさせる授業の展開が次の課題となった。**